

編集後記

新型コロナウイルスの発生から3年余りが経ち、政府は、新型コロナウイルスの感染法上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げました。これにより感染者の外出自粛や医療費の負担、マスク着用の緩和、医療機関への受診など、これまでと対策が大きく変わります。建設業界においても新型コロナウイルスの感染防止のための取組みを継続しながら、今後は徐々に新型コロナ発生前の労働環境に戻りつつあります。

さて、6月号は、「維持管理・長寿命化・リニューアル」がテーマです。我が国のインフラは、高度成長期以降に整備されており、今後、建設から50年以上経過する割合は急速に増加し、老朽化するインフラを戦略的に維持管理・更新することが求められています。また、2012年の笹子トンネルの天井板崩落事故を契機に、2013年を社会資本メンテナンス元年に位置付け、2014年にインフラ長寿命計画を策定し、インフラの老朽化対策に係る取組みを推進してきています。これまでの取組みに加え、予防保全への本格転換や、新技術の活用、インフラの集約・再編などの実現に向けた取組みが官民をあげて行われているところです。

巻頭言は岐阜大学の内田先生に「想定外」と題して寄稿して頂きました。本文中にありますように、構造物はその時の示方書や規基準にしたがって設計、施工が行われていますが、現行の規基準を満たすことは最低限で、将来にわたって構造物を保証するものではないこと、最新の基準ですら発展途上であること、少なくとも想定外もあるという今の技術レベルを正しく認識し、技術の向上やメンテナンスの継続と必要性についてお示し頂きました。

行政情報では、「社会資本メンテナンス元年」から今年で10年目を迎え、これまでの取組みのレビューを行い、持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けた、地域インフラ群再生戦略マネジメントに関する提言の内容と今後の取組みについて執筆頂きました。

技術報文は、道路・トンネル、ダム・河川、下水道・水路、橋梁・港湾に分類し、点検診断技術、リニューアル技術、モニタリング技術など、多岐にわたり15編を掲載しています。

今号で紹介させて頂いた様々な最新技術が、日本の社会インフラメンテナンスの一助となれば幸いです。

最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず、快く執筆・寄稿して頂きました関係者の皆様にご心より御礼を申し上げます。

(松本(清)・松本(政))

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
中岡 智信	渡邊 和夫
見波 潔	

編集委員長

中野 正則	日本ファブテック(株)
-------	-------------

編集委員

渡邊 賢一	国土交通省
槻瀬 誠	農林水産省
木村 桂一	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
穴井 秀和	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
加藤 友希	(株)大林組
出口 明	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
平田 惣一	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
丑久保吾郎	(株)NIPPO
室谷 泰輔	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
花川 和吉	日立建機(株)
丹治 雅人	コベルコ建機(株)
漆戸 秀行	住友建機(株)
大竹 博文	(株)加藤製作所
本間 正敏	古河ロックドリル(株)
松本 政徳	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

7月号「建設施工のDX特集」予告

・参事官(イノベーション)の業務紹介 ・舗装工事の品質管理の高度化に資する技術に関する技術公募について ・建設DXを実現する技術、開発体制、プロセス ・屋内外のパーソナルモビリティ自律走行の実現に向けデジタルツインの構築と実証 ・建設施工段階における汎用デジタルツインの構築とその実務利用 ・生産性向上に資するサプライチェーンマネジメントシステム開発 ・山岳トンネルCIM総合管理システムによる現場管理の高度化 ・施工現場の3次元点群データにおける建機の除去と補完技術 ・協調運転制御システム「T-iCraft」を南摩ダム本体建設工事に導入 ・CAT COMMAND コンソールとステーションについて ・建機の遠隔操作 K-DIVE について ・UAV グリーンレーザ計測の建設工事への適用性検証報告 ・AIによるシールド工事の計画・施工の省力化

【年間定期購読ご希望の方】

- ①書店でのお申し込みが可能です。お近くの書店へお問い合わせください。
- ②協会本部へのお申し込みは「年間定期購読申込書」に必要事項をご記入のうえFAXをお送りください。

詳しくはHPをご覧ください。

年間定期購読料(12冊) 10,032円(税・送料込)

建設機械施工

第75巻第6号(2023年6月号)(通巻880号)

Vol.75 No.6 June 2023

2023(令和5)年6月20日印刷

2023(令和5)年6月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 金井道夫

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話(03)3433-1501; Fax(03)3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話(0545)35-0212
北海道支	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話(011)231-4428
東北支	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18	電話(022)222-3915
北陸支	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話(025)280-0128
中部支	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話(052)962-2394
関西支	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話(06)6941-8845
中国支	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話(082)221-6841
四国支	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話(087)821-8074
九州支	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話(092)436-3322

本誌上への
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中